

ビデオ・DVD一覧

平成28年2月10日現在

① 【発達・児童・思春期】

No.	タイトル	時間	内 容	制作年
1	落ち着きのない子どもたち 第1巻 理論編	30	多動症の子どもについて、診断基準、周辺障害、 発達、対応について解説している。	1997
2	落ち着きのない子どもたち 第2巻 指導編	45	具体的な指導方法について解説している。	1997
3	あなたの心元気ですか！ －高校生の心の健康を考えるためのビデオ－	20	心も身体も大人になろうとする多感な時期における 高校生が、心の病を理解し、どのように対処するかの工夫を考え、学ぶためのビデオ。	
4	ADHD 注意欠陥・多動性障害 その基礎知識と対処法	50	アメリカではADHDの子供が200万人いるといわれ、その治療・研究が進んでいる。日本ではやっと 知られ始めたところ。ADHDの子供や親と日々接する医師の治療の実際、ADHDの基礎知識、学校の先生の指導・対応、アメリカでの状況を紹介。 チェックリストや診療機関なども収録。	2000
5	広がる子どものうつ病	40	子どものうつ病に対する教育現場や社会の認識は まだ薄く、大人たちが見落としている例も多い。単なるうつ状態とうつ病の違いの見分け方や、うつ病の子どもに対する学校や家庭での対応の仕方など、再現ドラマの見解に応じて解説している。	
6	子どもの精神医学の理解 第1巻 「子どもの精神医学の基礎知識」	40	子どもの精神医学の歴史的変遷、現状、分類、問題点などを現場で活躍している医師の話を中心に わかりやすく解説している。	2006
7	子どもの精神医学の理解 第2巻 「発達障害圏の疾患」	30	①軽度発達障害の概要、特性、認めにくさ。 ②広汎性発達障害(自閉症)の診断基準、原因、治療。 ③ADHDの三大主症状、診断基準、進行、治療について解説。	2006
8	子どもの精神医学の理解 第3巻 「精神病および神経症圏の疾患」	30	精神病圏の疾患－脳のはたらきと神経伝達物質、統合失調症とその治療、気分障害の治療と予後。 神経症圏の疾患－思春期の発達課題、心性の特徴。過剰適応・受動性・衝動性と孤立の悪循環について。不登校、強迫性障害、摂食障害について。	2006
9	子どものうつ病 －その症状と対処法－	52	DVD。子どものうつ病を正確に捉えるとともに、家族はどう対応すべきか、教師には何ができるかなどについて、監修の齊藤万比古先生たちと一緒に考える。	
10	発達障害者の理解と支援 ～わかり合おうって、素敵だね！～	64		2008
11	ちゃんと人とつきあいたい！ 子ども期	27		2009
12	ちゃんと人とつきあいたい！ 青年・成人期	23		2009

② 【統合失調症】

No.	タイトル	時間	内 容	制作年
1	家族のための分裂病講座 ～正しい知識は回復への道～	15	分裂病ってどんな病気？誰もが抱く素朴な疑問に、専門家がきちんと、しかもわかりやすく答えている。医学部の講義をアニメ感覚で見れる。	1993
2	家族のための分裂病講座 ～ゆっくり治療し再発を防ごう～	15	家族としてどう対応したらいいの？医学書ではわからない指針が具体的に示されている。相手が見えれば家族の不安も半減する。	1993
3	家族のための分裂病講座 ～知っておきたい薬の知識～	15	薬はなぜ毎日飲むのか、なぜ効くのか、副作用はどうしておこるのか…薬の基本的な知識をわかりやすく解説している。	1993
4	あせらずに ゆとりをもって むりしない 前編(①～③)	38	病気を抱える本人たちが出演し、病気の経験を交えて語る。本人のための心理教育ビデオ。 ①病気の特徴と回復までのプロセス、 ②薬の作用と上手な付き合い方、 ③薬の副作用と相談の仕方	2000
5	あせらずに ゆとりをもって むりしない 後編(④～⑤)	30	④再発の予防 ⑤よりよい生活のために～社会資源の活用	2000
6	精神分裂病を生きる 第1巻 -四六時中のぞかれていた七年間-	32	べてるのビデオ。身体や心の中まで覗かれる。辛い7年間の体験を笑顔で語ってくれています。	2001
7	精神分裂病を生きる 第2巻 -ヒーローたちの戦い-	35	「ター！」という気合で悪魔を追い払う本田君。悪の権化と戦う鈴木さん。内定調査から逃れる下野君のお話がつまっています。	2001
8	精神分裂病を生きる 第3巻 -“幻聴”から“幻聴さん”へ-	37	治療者側は「幻聴」と言われるが、メンバーにとっては「幻聴さん」。それぞれの個性的な「幻聴さん」について語ってくれます。	2001
9	精神分裂病を生きる 第4巻 -721人の幻聴さんとともに-	35	721人もの「幻聴さん」と「幽霊さん」がいる大崎さん。講演会に出かける時はもちろん、お風呂も一緒です。	2001
10	精神分裂病を生きる 第5巻 -成長する幻聴さん-	25	「顔を洗ってはいけない」「歯を磨いてはいけない」と禁止ばかりだった恵美さんの幻聴さん。今は仲良しになって、じっと見守ってくれるようになりました。	2001
11	精神分裂病を生きる 第6巻 -幻覚とも妄想とも仲よく暮らす-	35	幻聴なの？幻覚なの？幻視なの？体感幻覚ってどんな感じ？ミーティングは大いに盛り上がりました。	2001

12	精神分裂病を生きる 第7巻 -ひきこもりのすすめ-	33	ひきこもりのプロ和田君と、5年間のひきこもりから生還した賀代さんが、ひきこもりの極意を伝授します。賀代さん絶対的な孤独の中で手にした結論は？	2001
13	精神分裂病を生きる 第8巻 -言葉にできない思いの爆発-	37	思いが言葉にならないと爆発してしまう早川さん。ニコニコ笑顔を演じていた下野君。みんな日本語のコミュニケーション教室に通っているようなもの？	2001
14	精神分裂病を生きる 第9巻 -飲まされるクスリ飲むクスリ-	31	とりたてて薬を飲みなさいと言わない川村先生。薬を自己中断した本田君は気分爽快！元気に福島に講演に出かけましたが…。	2001
15	精神分裂病を生きる 第10巻 -話すことから始まる回復への道-	37	話すことで楽になった！と、みんなが言ってます。「べてるの家」は安心して話せる場所だということなのでしょう。	2001
16	今日の精神科入院医療 ～心の病気を克服するために～	27	高校三年生の男子が心の変調を示し始め、精神科を受診し入院した。今日の入院治療の実際を精神保健福祉法の紹介と共に解説した医療ドラマ。	2001
17	正しく理解し、回復を目指そう ～統合失調症の症状と治療～	20	ご本人や家族がこの病気を理解し、回復の道を歩まれるために基本となる情報を伝えるビデオ。	2004
18	薬の作用と上手な付き合い方 ～統合失調症の薬物治療～	20	薬にどのような効果があるのか、どういう副作用があるのかを知り、薬との付き合い方を理解するための情報を伝えるビデオ。	2004
19	この街で自分らしく生きる ～社会資源の活用と家族の役割～	20	ご本人や家族の体験談も交えながら、地域で暮らしていく上で活用できる社会資源や家族会について紹介する。	2004
20	統合失調症 進む医療	30	NHKきょうの健康 2004年6月23・24日放送 ①薬物治療の効果 ②周囲の対応で改善	2004
21	統合失調症の人の回復力を高める家族のコミュニケーション ①回復力を高める接し方			2009
22	統合失調症の人の回復力を高める家族のコミュニケーション ②ドラマで学ぶ回復力を高める会話			2009
23	統合失調症の人の回復力を高める家族のコミュニケーション ③家族SSTの進め方			2009

③ 【アルコール依存症・薬物依存症・嗜癖関連】

No.	タイトル	時間	内 容	制作年
1	シリーズアルコール依存症 第1巻 アルコール依存症とは	27	ドキュメンタリータッチの再現ドラマで具体的に解説。身体的症状だけでなく、家庭的、社会的問題もからませ、精神的領域に踏み込んで依存症を分析する。	1989
2	シリーズアルコール依存症 第2巻 アルコール依存症者の心理	20	アルコール依存症が他の病気と異なり、心理的側面との関係から切り離せない病気であることを解説している。	1989
3	シリーズアルコール依存症 第3巻 家族の心理	20	回復には家族の愛情も必要だが、時にはそれが進行させる結果ともなる。あえて家族の心理をマイナス面から取り上げることで、家族への助言もする。	1989
4	シリーズアルコール依存症 第4巻 アルコール依存症からの回復	25	断酒の決意から健康生活の回復までを、細やかな段階に分け、具体的な症例を示しながら解説する。特にスリップ(再飲酒)の徴候とその早期発見に注目する。	1989
5	シリーズアルコール依存症 第5巻 酒なし生活術	20	断酒の継続は困難なことであるが、断酒に失敗しないためのノウハウを様々な角度から追究し、とりわけ「自助グループ」への参加に注目する。	1989
6	アルコール依存症への道 1 女性のライフステージとアルコール	20	予防編：女性向け。飲酒習慣の増加とその影響について解説する。	
7	アルコール依存症への道 2 あなたのお酒の飲み方は大丈夫？	20	予防編：一般向け。正しい知識と予防、成人病や脳障害とアルコールとの関係について解説する。	
8	アルコール依存症への道 3 「共依存症」アルコール依存症とその家族	20	回復編：アルコール依存症の家族向け。本人への誤った対応が回復を妨げていることについて解説する。	
9	アルコール依存症への道 4 アルコール依存症回復への道	20	回復編：依存症本人向け。本人の自覚した時が、回復への一歩となることを解説する。	
10	アルコール依存症 1 アルコール依存症の概要	30	アルコール依存症の過程、それに伴う身体、社会生活上の影響、治療、予防について解説している。	
11	アルコール依存症 2 ケース事例	30	ケース事例を中心にその原因、実態、周囲の人々への影響について考える。	
12	アルコール依存症 3 専門職の活動	30	積極的に活動を行なっている専門職にスポットをあて、その取り組みや対応策について学ぶ。	

13	未成年者とアルコール	26	アルコールが未成年者に与える様々な影響について、特に脳への影響を中心に解説。 【キリンビール(株)より提供】	
14	回復プロセスと再発予防	41	常に再発の危険が付きまとうアルコール依存症。そのため、回復とはすなわち再発予防と言える。再発を防ぐ視点から回復のプロセスを解説する。	1997
15	高齢者のアルコール依存症 ～回復へのアプローチ～	36		2009
16	アダルト・チャイルド 第1巻 理解のためのガイド アダルト・チャイルドとは何か	32	「アダルト・チャイルドが自分と向き合う本」(ASK編)をもとにわかりやすく解説。	1997
17	アダルト・チャイルド 第2巻 ケーススタディ アダルト・チャイルドが生き方を変えるとき	56	ケースを通して、インナー・チャイルド(内なる子ども)の悲しみを癒し、生き方のパターンを変えていくプロセスを追う。	1997
18	助けを求めない人をどう援助するか 第1巻 否認の心理とイネイブリング ～なぜ問題を認めないのか?～	32	「否認」は現実から目を背ける本人と、それを助ける周囲の人によって成立する。本人の心理と周囲の人の役割と対応について解説する。	1998
19	助けを求めない人をどう援助するか 第2巻 上手な介入の実際	52	嗜癖という病気に巻き込まれて疲れ、混乱する周囲の人の感情を整理し、本人の治療に結びつけるための「介入」について再現ドラマで解説する。	1998
20	人生のバゲージカート 抱えている荷物は何ですか?	28	人生の旅に携える荷物(感情など)が重たくなると、軽減するためにアルコールや薬物、摂食障害に頼ってしまう。その荷物を整理し、回復の道を選びとる事をすすめる。	1998
21	証言 薬物依存	25	一定の結論を押し付けるのではなく、積極的に内容について話し合い、討論する事で自発的な結論を導き出すために、素材を提供したビデオ。	
22	フラッシュバックの恐怖	20	覚せい剤乱用者の再燃現象[フラッシュバック]の恐怖を、ドラマ形式でわかり易く解説する。アニメーション。	1990
23	コカインの恐怖	20	身体への影響を主眼に、専門家による解説と動物実験、ポジトロン(脳CTスキャン)等の映像を取り入れて、コカイン乱用の恐怖を認識を図るビデオ。	1992
24	ドラッグ・レポート(麻薬汚染の現状報告)	20	アメリカの現状報告。特にDEAの活躍、コカインベイビー、刑務所での女性受刑者や未成年治療施設でのインタビューなど盛り込まれている。	1992
25	ドラッグワールドレポートPART2	20	民間予防啓発団体PRIDEの高校生による小中学校での啓発活動の実践、世界の薬物乱用の現況地図、タイのリハビリ治療施設の実態など。	1993

26	ドラッグワールドレポートPART3	20	ドラッグキャンペーンの実施状況と国連ヤング大使のウィーンUNDCP(国連薬物統制計画)訪問の記録。 「ダメ。ゼッタイ。」キャンペーンJリーグなど。	1994
27	ドラッグワールドレポートPART4	30	日本や世界の薬物乱用の現状と薬物等の押収量、国連の機構や対策を紹介。我が国における薬物乱用防止啓発活動の報告も取り入れてのレポート。	1996
28	恐ろしいシンナー・覚せい剤 (その依存症と精神障害)	21	乱用による心身への弊害について、専門医の解説と乱用者による体験談など、乱用の恐ろしさと正しい知識を学ぶことの大切さに重点をおいて制作されている。	1994
29	「ダメ。ゼッタイ。」マリファナの恐怖	18	薬物乱用の基礎知識と、大麻乱用による心身への悪影響など、正しい知識が得られる。アニメーション、CGも豊富。小学校高学年～中学生向き。	1996
30	ブレイン・クラッシャー (覚せい剤は君の脳を破壊する)	20	最近、覚せい剤の乱用が小学生にまで拡大している。小学校高学年の生徒にも分かるように、アニメーション、CGを取り入れて制作されている。	1996
31	薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」	20	薬物乱用問題に対する質問に答えと解説をする、Q&A方式のビデオ。例えば、大麻は本当に害があるのか？他人に迷惑をかけなければ薬物乱用は、乱用者の問題ではないか？などに、分かりやすい回答と説明をしている。講演録は麻薬捜査官OBが、薬物乱用問題の重要ポイントを解説したもの。両方で理解が深まる。	1997
32	薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」 (麻薬捜査官OB講演録)	20		1997
33	薬物乱用はダメ。ゼッタイ。 緊急レポート「君の脳が狙われている！」	21	薬物乱用に対する正しい知識を小学校高学年から大人まで、分りやすく制作されている。身体に及ぼす悪影響、弊害について乱用の状況を解説する。	2002
34	薬物乱用はダメ。ゼッタイ。 「もとう！正しい知識とことわる勇気」	20	小学校高学年～中学生を対象に、薬物乱用がいかに危険で恐ろしいかをアニメーション、実写を取り入れ分りやすく解説する。	2003
35	Yes To Life 薬物乱用は、「ダメ。ゼッタイ。」	20	小学校高学年～中学生向け。平成16年度キャンペーン・キャラクターのムチャチータの目線で、同世代と薬物乱用が「ダメ。ゼッタイ。」の理由と一緒に学ぶ。	2004
36	ダメ。ゼッタイ。「薬物乱用SOS」	22	中・高生向けに薬物乱用問題について、特に最近の脱法ドラッグ。MDMA・ガスパン遊びを取り入れ、解説したもの。	2005
37	薬物依存 孤独そして絶望からの脱出	30	薬物依存症者のための民間リハビリ施設である「ダルク」の取材を通し、依存とは何か？薬物精神病とは何か？など、ドキュメントで描き、薬物乱用防止を訴える。	2000
38	薬物依存症 回復への道 第1巻 薬物依存症とは何か	22		

39	薬物依存症 回復への道 第2巻 薬物依存症とその家族	20		
40	薬物依存症 回復への道 第3巻 薬物依存症回復への道	28		
41	AA日本広報資料	35	1.AA日本広報資料 2.私とAAとの出会い 製作:AA日本ゼネラルサービス	2011
42	依存症と共依存	77	依存症(アルコール、薬物、ギャンブル、性)と共依存について、現場の医師や精神保健福祉士、施設長の声と患者へのインタビューを中心に学んでいきます。	2011
43	出所後の道しるべ～薬物を使わない新たな人生に向かって	63	第1部 ダルクの紹介 第2部 出所後の流れ	2013
44	“依存症”からの回復	60 68 64	第1巻 “依存症”とは何か 第2巻 回復への道 第3巻 家族を支える	2015
45	女たちの回復～女性のアルコール依存症～	40		
46	もうひとつの人生	101		1995
47	知って得する！アルコールの基礎知識	45		

④ 【ひきこもり関連】

No.	タイトル	時間	内 容	制作年
1	第1巻 ひきこもりに対する正しい理解 知っておきたい基礎知識	30	ひきこもりについて理解し、支援していく上で、必要最低限の知識をコンパクトにまとめている。 作成:NHK厚生文化事業団	2005
2	第2巻 支援の実践に当たって 適切な対応を考える	30		2005
3	第3巻 検証・支援現場 民間編	30		2005
4	第4巻 検証・支援現場 公的機関編	30		2005

⑤ 【ストレス関連】

No.	タイトル	時間	内 容	制作年
1	自律訓練法の実際	30	自律訓練法についてのビデオ。	1985
2	あなたは大丈夫？もえつき症候群の正体 第1巻 もえつきの徴候と症状	44	事例(ドラマ)を通して、もえつきとは何か、もえつきの背景にあるもの、もえつきていくプロセス(症状)などを解説する。	2002
3	あなたは大丈夫？もえつき症候群の正体 第2巻 もえつきの予防と回復	36	第1巻の事例をふりかえりながら、もえつきないための備え(予防法)を提示する。	2002

⑥ 【SST(ソーシャルスキルトレーニング)関連】

No.	タイトル	時間	内 容	制作年
1	自立生活技能プログラム モジュール編 服薬自己管理モジュール	65	精神病の患者さんが、一人で正確に薬を求めるようになることを目的として作られたプログラムについて紹介、解説する。	1994
2	自立生活技能プログラム モジュール編 基本会話モジュール	42	社会的な関係を上手く構築できないでいる患者さんや、社会的な技法を再訓練したり、向上させたいと思っている人を対象に作られた。	1994
3	自立生活技能プログラム モジュール編 症状自己管理モジュール	51	患者さんやその家族、並びに関係者、世話をする人が、精神障害をどのように克服し、生活していくかを学ぶ内容。再発、悪化の要因を避ける方法についても学習する。	1994
4	自立生活技能プログラム モジュール編 余暇の過ごし方モジュール	23	社会復帰を目指すリハビリテーションにおいて、どのようにレクリエーションが重要であるかの理解を促し、その具体的な方法について学習する。	1994
5	自立生活技能プログラム 地域生活への再参加プログラム 1	53	退院後、地域生活を始める準備を段階的に解説する。	1998
6	自立生活技能プログラム 地域生活への再参加プログラム 2	42	退院後、地域生活を始める準備を段階的に解説する。	1998
7	自立生活技能プログラム 行動療法的家族指導	60	精神障害者が社会復帰をする際に必要な、家族の協力の重要性と、その具体的方法について解説する。	1994
8	生きる力を創る 第1巻 SSTの理論と役割	35	SST(社会生活技能訓練)を初歩から学びたい方、現場での実際を知りたい方、中級者としてリーダーの技術を磨きたい方を対象にした教育用ビデオ。さらに、SSTの研修会の教材や、精神障害者リハビリテーションの講義の教材としても活用できる。SSTの学問的な基盤を明確にした上で、基本的な技術をわかりやすく解説している。	2000
9	生きる力を創る 第2巻 SSTの基本技術	40		2000
10	生きる力を創る 第3巻 SSTの実際	45		2000
11	DVDで学ぶ新しいSST① 認知行動療法としてのSST			

12	DVDで学ぶ新しいSST② シナリオで学ぶ基本技術と技術指導の 実際			
13	DVDで学ぶ新しいSST 事例集：SSTの様々な場面への展開 1 地域生活に活かすSST		浦河べてるの家（北海道浦河町）	
14	DVDで学ぶ新しいSST 事例集：SSTの様々な場面への展開 2 SSTと心理教育の活用と応用		ひだクリニック（千葉県流山市）	
15	DVDで学ぶ新しいSST 事例集：SSTの様々な場面への展開 3 退院促進とSST～長期入院の方 への工夫		森病院（栃木県宇都宮市）南浜病院（新潟 県新潟市）	
16	見てわかるSST ステップ・バイ・ステップ方式 2 DAYS ワークショップ編	400		2007
17	学齢期のSST 1 セルフエスティームを高めるためには	30	学齢期の子どもたちの中に育つセルフエ スティームについて、実際にあった保護者の 事例を中心に、学齢期、とくに学校の現場 で起きやすい「つまづき」について、発達 障害の視点を交えて学ぶ。	2010
18	学齢期のSST 2 奈良教育大学版SST	93	奈良教育大学特別支援研究センターで行わ れている「どうようSSTくらぶ」の模様 に沿って、SSTを進める上で重要なポイント を解説している。	2010

⑦ 【認知行動療法関連】

No.	タイトル	時間	内 容	制作年
1	私らしさよ、こんにちは 5日間の新しい集団認知行動療法ワー クブック	116		
2	仲間と乗り越える鬱（うつ） ～集団認知行動療法 3か月の記録～	40	うつ病に対して、これまでの常識だった薬 による治療を根本から見直し、画期的な効 果を上げている取り組みとして、今注目さ れている集団認知行動療法について、沖縄 での取り組みを紹介しています。 放送：NHK総合	2011
3	いろいろ応用できる認知行動療法 （こんぼ亭第八回月例会）	120	発行＝地域精神保健福祉機構 生活のなかで使える問題解決のコツをわか りやすく伝授するDVD！ 【出演】●大野裕（国立精神・医療研究センター 認知行動 療法センター長）●宇田川健（コンボ共同代表）●伊藤順一 郎（国立精神・医療研究センター精神保健研究所社会復帰研 究部長）	2012

⑧ 【家族会・当事者活動など】

No.	タイトル	時間	内 容	制作年
1	わかちあい まなびあい ささえあい ～精神障害者家族会の活動～	30	東京、新潟、大阪の家族会が登場し、グループホームやナイトケアの運営の他、ボランティアも交えた地域交流などの家族会活動が紹介されている。	
2	ひとりぼっちをなくそう！ 精神障害者本人の会	40	患者会の全国組織、全国精神障害者団体連合会が製作。北海道・宮城・横浜・大阪・長崎の活動を紹介する。	1994
3	安心して思いを語り合うために ～自死遺族のつどいのすすめ方～	13	制作：NPO法人全国自死遺族総合支援センター	2011

⑨ 【地域活動・ボランティアなど】

No.	タイトル	時間	内 容	制作年
1	そよ風はどこにでも 地域精神保健の実際 第1巻 いつでも どこでも だれにでも	30	コミュニティワーク入門。病気と障害、医学的、社会、職業リハビリテーションの課題。地域生活支援の取り組み、今後の課題について。	1995
2	そよ風はどこにでも 地域精神保健の実際 第2巻 くらす はたらく つどう	45	コミュニティワークの実際。東京都小平市、板橋区、練馬区における特色ある精神保健活動の実際をありのままに紹介する。	1995
3	ひらく かける つなぐ 精神保健ボランティア 第1巻 いっしょにいこうよ ～ひろがるボランティアの輪	35	第一線の研究者、ソーシャルワーカー、精神科医、ボランティアの方々がそれぞれの立場から精神保健福祉ボランティアについて語る。	1997
4	ひらく かける つなぐ 精神保健ボランティア 第2巻 スタンバイミー ～もっとちかくに	45	横浜市、長野市、練馬区など各地のボランティアグループの実際通を、ボランティアの人たちの生の声を交えながら紹介。	1997
5	精神保健福祉ビデオシリーズ 第1巻 精神障害をもつ人への理解	26	精神保健福祉の過去から現在に至る歴史を見据えて、精神障害をもつ人とはどういう状態にある人なのかを解説する。	2001
6	精神保健福祉ビデオシリーズ 第2巻 精神障害をもつ人への支援	26	精神保健福祉士は精神障害のある人の相談にのり、自己決定を尊重し、様々な社会資源を利用して社会復帰を支援する。その役割について解説する。	2001
7	精神保健福祉ビデオシリーズ 第3巻 精神障害をもつ人への援助の実際 ーコミュニティワークー	23	その人らしい生活を実現するために精神保健福祉士はどのような活動をすべきかを紹介する。	2001
8	精神保健福祉ビデオシリーズ 第4巻 精神障害をもつ人のケアマネジメント	22	PSWは当事者のニーズを把握し、当事者の自己決定に基づいたケアプランを立て、実行し、評価しなければならない。その方法について解説する。	2001
9	精神保健福祉ビデオシリーズ 第5巻 ノーマライゼーション	27	当事者の社会参加を支援する様々な地域支援システムやサービスの現状を紹介し、全員参加のノーマライゼーションの実現に向けた取り組みを考える。	2001

10	精神保健福祉ビデオシリーズⅡ 共生の時代へ 第1巻 参加と協働～相互支援の方法とシステム～	19	生活支援について、JHC板橋で実践されている援助の実際について紹介されている。	2004
11	精神保健福祉ビデオシリーズⅡ 共生の時代へ 第2巻 精神障害者地域生活支援センター	24	生活支援センターの基本的な姿勢、生活相談事業、生活支援事業、地域交流事業などについて解説する。	2004
12	精神保健福祉ビデオシリーズⅡ 共生の時代へ 第3巻 クラブハウス	26	クラブハウスの、世界共通の主な運営規約やプログラム、基本原則について紹介する。	2004
13	精神保健福祉ビデオシリーズⅡ 共生の時代へ 第4巻 ピアカウンセリング	26	ピアカウンセリングの意義、基本原則などについて、演習を踏まえ解説する。	2004
14	ピアカウンセリングセミナー 基礎編 DVD3枚組		JHC板橋で行なわれている3日間のピアカウンセラー養成研修(基礎編)を収録。 DISK1:116分 DISK2:97分 DISK3:71分	2005
15	社会福祉施設セミナー No.3 精神障害者の福祉施設	31	精神障害者社会復帰施設、通所授産施設、小規模作業所など解説。新障害者プラン、新障害者基本計画まで案内。	2003
16	マディソンモデル活用事業の3年間			2008
17	精神障害者の地域生活支援	68		2009

⑩ 【援助職・専門職向け】

No.	タイトル	時間	内 容	制作年
1	ケースの心をとらえる面接 第1巻 面接の基本	25	面接の外的条件(場所、時間の区切り方、記録の取り方)などの基本を、神経症の男性のカウンセリング場面を通して解説する。	1990
2	ケースの心をとらえる面接 第2巻 面接技術の向上をめざして	30	継続面接の実際をケース例を通して解説。ロールプレイのすすめ、監修者からのメッセージも収録。	1990
3	精神障害者ケアマネジメント 第1巻 解説編	38	精神障害者のケアマネジメントについて解説。	2000
4	精神障害者ケアマネジメント 第2巻 実際編	48	精神障害者ケアマネジメントの実際	2000

5	心理教育による精神障害者の家族支援 第1巻 心理教育の必要性和すすめ方	25	心理教育の全体像と目的、理論と役割について解説し、ある授産施設における家族教室の方法を紹介する。	2001
6	心理教育による精神障害者の家族支援 第2巻 それぞれの場、それぞれの学び	35	病院での発症直後の心理教育のあり方、子どもの発病と家族の心理、仲間作りや保健師の役割について解説する。	2001
7	連携とは：実践で見えてきたもの ～映像とインタビューで構成する市町村の役割～	60	日本精神障害者リハビリテーション学会第10回大会in新潟 特別シンポジウムの記録。地域における関係機関の連携について新潟における実践を紹介する。	2002
8	精神科構造化診断面接技法SCID-4の理解と実践 第1巻 総集編	60	・精神科診断の現状 ・DSM-4とSCID-4 ・SCID-4を使った診断の実際 ・SCIDの導入の効果	2002
9	精神科構造化診断面接技法SCID-4の理解と実践 第2巻 実践編「気分障害」	55	・事例1 大うつ病性障害単一エピソード ・事例2 双極性障害Ⅰ型 現在躁病	2002
10	精神科構造化診断面接技法SCID-4の理解と実践 第3巻 実践編「精神病性障害」	66	・事例1 精神分裂症性障害 ・事例2 分裂感情障害 ・事例3 精神病像を伴う大うつ病	2002
11	精神科構造化診断面接技法SCID-4の理解と実践 第4巻 実践編「不安障害」	45	・事例1 広場恐怖を伴うパニック障害 ・事例2 社会恐怖 ・事例3 全般性不安障害 ・事例4 強迫性障害	2002
12	精神科構造化診断面接技法SCID-4の理解と実践 第5巻 実践編「身体表現性障害・摂食障害」	35	・事例1 身体化障害 ・事例2 心気症 ・事例3 神経性無食欲症	2002
13	精神科構造化診断面接技法SCID-4の理解と実践 第6巻 実践編「物質障害・適応障害」	50	・事例1 アルコール乱用 ・事例2 アルコール依存 ・事例3 適応障害	2002
14	箱庭療法（1） ぼく、しゃべったよ ～場面緘黙症のケース～	30	箱庭療法にたずさわる治療者の成長と訓練を目的に製作。場面緘黙症の男児のケースを通して解説する。	
15	箱庭療法（2） 不思議な国の赤頭巾 ～登校拒否症のケース～	30	箱庭療法にたずさわる治療者の成長と訓練を目的に製作。登校拒否の女児のケースを通して解説する。	
16	対人援助技術 信頼関係を築くスキル PART 1	48	「援助関係の本質」「個別化」「受容」「非審判的態度」	2008
17	対人援助技術 信頼関係を築くスキル PART 2	43	「統制された情緒的関与」「意図的な感情の表出」「自己決定」「秘密保持」	2008

18	心理教育による精神障害者の家族支援 第1巻 心理教育の必要性とすすめ方	25	精神障害に対する心理教育は、患者本人や家族の精神的な安定を図ることによって心理的ストレスを軽減し、治療に役立てるために行います。このビデオでは、とくに家族が精神障害に対する正しい知識を持つことにより、偏見の除去や自責の念の排除により患者本人および家族自身のQOLを高め、さらに経験の分かち合いや相互支援の重要性とそのやり方を、実際の事例に基づきながら分かりやすく紹介している。	2001
19	心理教育による精神障害者の家族支援 第2巻 それぞれの場、それぞれの学び	35		2001
20	「街で暮らしたいね」を支援するために	85	精神保健医療福祉の改革ビジョン（平成16年）で確認された「入院医療中心から地域生活中心へ」という基本方針をもとに、精神障害者の退院促進支援事業が行われてきた。このDVDは資源開発等を行う地域体制整備コーディネーターの配置促進と具体的な実践に関するものです。	2007
21	うつ病者の社会的支援のための客観的指標・運動プログラムの開発 ～医学モデルからソーシャルモデルへ～	39	文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業によって、うつ病者あるいは精神的不調を持った人に対する社会的支援を進めるために、精神的不調に対する新たな客観的指標および効果的な運動プログラムの開発が行われてきた。このDVDはその研究成果の一部である、唾液によるストレス指標の測定方法と、運動プログラムの具体的な実施方法や評価方法等に関してまとめたものです。	2014

⑪ 【その他】

No.	タイトル	時間	内 容	制作年
1	災害と心のケア	43	デビット・ロモ氏の解説。全編Q&Aで構成されている。救援、復興のあらゆる分野に関わる援助者に役立つ基礎知識。被災した方のセルフケアにも活用できる。	1995
2	沈黙を破るとき ～性的虐待がもたらすもの～	31	性的虐待を受けた子どもの大半は癒されない傷を抱えたまま成長する。その傷に対する防衛反応としての否認、隔壁化、自我分裂などについて解説する。	1998
3	沈黙から癒しへ ～性的虐待からの回復～	31	子ども時代の性的虐待から癒されるためのグリーフワークについて、そのプロセスを一つ一つ解説する。	1998
4	高齢者の心のケア 第1巻 理論編	45	高齢者関係施設等で仕事をする人、又はしている人に、偏見のない的確な高齢者像を提示し、現場でのケアのレベルアップに寄与する事を目的に製作された。	2001
5	高齢者の心のケア 第2巻 実際編	45	第1巻は高齢者の心を科学的に分析し、評価するための知識について、介護技術や適性にもふれた内容。 第2巻は、理論をもとに高齢者福祉施設での実践について紹介。	2001
6	成年後見制度(それぞれの自立)	48	成年後見制度について、ドラマ仕立てで案内。	2004

7	コートに輝く笑顔と汗 精神障害者たちのスポーツ大会	35	精神障害者バレーボールチームの活動を通して、精神障害者がどのようにスポーツに取り組んでいるのか、メンバー自身の活動はもちろん監督やコーチがどう関わっているのか、また行政をはじめ周囲の人達がどのような支援を行なっているのかを描いたドキュメンタリー。	
8	ともに支え、ともに歩む 精神障害者就労の現場から			
9	NHK福祉ネットワーク「30代のうつ」		増加する若い人のうつ病と職場復帰について	2007
10	自殺対策DVDビデオ 「自殺予防～わたしたちに できること～」			2009
11	生きる希望と勇気(DVD) ～秋田県民の命を救う実践プロジェクト～		制作:NPO法人 蜘蛛の糸	
12	ウェルネス運動プログラム(DVD)	50	生活習慣病予防を目的とした運動プログラム 制作:NPO健康医科学協会 協力:日本イーライリリー株式会社 日本イーライリリー株式会社から寄贈	
13	映画『精神』(DVD)	135	制作:想田和弘 これまでタブーとされてきた精神科にカメラをいれ、「こころの病」と向き合う人々がおりなす悲喜こもごもを、モザイク切なしで鮮烈に描いた日本初のドキュメンタリー！	2008
14	きょうされん30周年記念映画 映画『ふるさとをください』(DVD)	94	制作:きょうされん 障害者の働く共同作業所をめぐり、彼らと地域住民との対立や心の触れ合いをつづるドラマ。 【キャスト】大路恵美、ベンガル【脚本】ジェームス三木	2008
15	こころのサインに気づいたら ～悩んでいる人にあなたができること～ (ゲートキーパー一般啓発用DVD)	11	このDVDでは、身近で悩んでいる人がいたときに私達がどのように寄り添いサポートしていけばよいかポイントを紹介します。 企画制作:内閣府	2011
16	こころのサインに気づいたら ～悩んでいる人との向き合い方について～ (ゲートキーパー養成研修用DVD)	172	このDVDでは、ゲートキーパーが自殺の危険性がある人をどのように認識し、対応するか。また、初期の支援や、適切な支援への導入をどのように行うかということをメンタルヘルスファーストエイドの5ステップに基づいて学びます。企画制作:内閣府	2011
17	こころのサインに気づいたら ～ゲートキーパー養成研修用DVD～	245	このDVDでは、ゲートキーパーが自殺の危険性がある人をどのように認識し、対応するか。また、初期の支援や、適切な支援への導入をどのように行うかということをメンタルヘルスファーストエイドの5ステップに基づいて学びます。企画制作:内閣府	2012
18	こころのサインに気づいたら ～ゲートキーパー養成研修用DVD(講義編・資料編)～	91	DISK1(講義編) 講師:大塚耕太郎 ①自殺対策とゲートキーパーの役割 ②悩んでいる人にどう向き合うか～メンタルヘルス・ファーストエイド～ ③ゲートキーパー養成研修の実施～プログラムキットの使い方～ DISK2(資料編) 企画制作:内閣府	2012

19	自死(自殺)への理解を深める～ダギーセンターに通う子ども・家族の声から～	24	アメリカでは毎年約3万人が子どもを残して自死で亡くなります。時には幼い子どもも、その死別と向き合わされるのです。このDVDには、自死遺族となった家族・子どもたちが体験した感情や経験の語りとそうした体験をした人達を支える方法が含まれています。日本語版制作: 全国自死遺族総合支援センター	2011
20	睡眠保健指導Vol1 睡眠保健指導の意義と重要性	23	監修: 巽あさみ 浜松医科大学教授 このDVDは、保健師や管理栄養士など、日頃保健指導に従事しておられる専門職の方々向けに、うつ病・自殺予防対策としての睡眠保健指導の意義や重要性、保健指導の内容について学んでいただくためのものです。ぜひこの教材を参考にいただき、日頃の保健指導の中に睡眠保健指導を取り入れていただきたいと思います。	2013
21	睡眠保健指導Vol2 個別睡眠保健指導 - 行動変容を促す保健指導の実際-	25	監修: 巽あさみ 浜松医科大学教授 このDVDでは個別睡眠保健指導の具体的な方法を提示し、その中で行動変容を促す保健指導のポイントについて説明します。保健指導者の皆様方がこれらのDVDとマニュアル冊子を活用していただき、メンタルヘルスケアとしての睡眠に関する保健指導の重要性を認識し、保健指導に積極的に取り組んでもらえれば幸いです。そして、その結果不眠の改善やうつ病の予防・早期発見ひいては自殺予防につながることを期待しています。	2013
22	スッキリ睡眠でイキイキと～快眠へ誘う8つのポイント～	36	監修: 巽あさみ 浜松医科大学教授 睡眠は食事、運動とともに私たちの健康にとって欠かせないものです。毎日明るく意欲的に生活するためには質の良い十分な睡眠が必要です。最近では不眠とうつ病や自殺予防としての睡眠障害の改善や早期の治療に注目度が上がっています。このDVDで睡眠障害の基礎知識を学び、現在不眠に悩んでいる方は放置せず、快眠へ誘う8つのポイントについて改善してみましょう。	2013
23	NHK厚生文化事業団福祉ビデオシリーズ うつ病 第1巻 うつ病って何だろう 精神科医 大野 裕さんにきく	71	監修 大野 裕 国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター長 日本で16人に1人が経験する、うつ病。誰もがかかる可能性のある身近な病気として認識されるようになってきたものの、私たちはこの病気について何を知っているだろうか。 うつ病を病むつらさとはどんなものなのか？健康な人の気分の落ち込みとうつ病とはどう違うのか？「うつ病を治す」とはどういうことなのか？現在の医学で何が出来て、何がわからないのか？そんな、うつ病と付き合っていくため知っておきたい大切な事柄について、本DVD教材の監修者大野裕さんがわかりやすく解き明かす。	2013
24	NHK厚生文化事業団福祉ビデオシリーズ うつ病 第2巻 うつと生きる ある会社員の17年	104	監修 大野 裕 国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター長 19歳の時、うつ病と診断されてから、うつとともに生きてきた、ある会社員の17年間の証言によってたどる。 うつ病を病むことの苦しさは人にわかってもらいにくく、自分で気づくこともまた難しい場合がある。病気に振り回されて自分らしい人生を見失いそうになることもある。だが、たとえうつがなくなっても、それとのつきあい方を見つけることで道が開けていく。その葛藤の軌跡を、本人、家族、友人、専門家が語る。巻末に、監修大野裕さんによる認知行動療法を使った面接場面を収録。	2013

25	NHK厚生文化事業団福祉ビデオシリーズ うつ病 第3巻 ふたたび職場へ 復職支援の現場から	82	監修 大野 裕 国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター長 うつ病は一度治った後でも半数以上が再発する。 治療を受けて仕事に戻ってから再び休職に追い込ま れる人が少なくない。では、再び安心して職場に戻る ため、有効な方法はないか？ 第3巻では、神奈川県川崎市にある武田病院のリ ワークプログラムを、復職を目指す一人の会社員の 視点で紹介する。	2013
26	こころのサインに気づいたら ～ゲートキーパー養成研修用DVD～ (地域対応編・心得編)	144	制作 内閣府 このDVDでは、ゲートキーパーが自殺の危険性があ る人をどのように認識し、対応するか、また、初期の 支援や、適切な支援への導入をどのように行うかと いうことをメンタルヘルス・ファーストエイドの5ステ ップに基づいて学びます。	2013
27	アサーション＜自己表現＞トレーニング			
28	精神障害者フットサル 2013.10.6			
29	NABA映像版「いいかげんに生きよう」			
30	あなたは大丈夫？もえつき症候群の正体 第1巻 もえつきの徴候と症状	44	事例(ドラマ)を通して、もえつきとは何か、もえつき の背景にあるもの、もえつきていくプロセス(症状) などを解説する。	2002
31	あなたは大丈夫？もえつき症候群の正体 第2巻 もえつきの予防と回復	36	第1巻の事例をふりかえりながら、もえつきないた めの備え(予防法)を提示する。	2002
32	心の悩みを抱えた患者の支援～ゲート キーパーとしての薬局・薬剤師～	34		2014
33	WRAP その魂にふれる	30		

34	災害と心のケア	43	デビット・ロモ氏の解説。全編Q&Aで構成されている。救援、復興のあらゆる分野に関わる援助者に役立つ基礎知識。被災した方のセルフケアにも活用できる。	1995
----	---------	----	---	------